

全国大会大分県医療ソーシャルワーカー協会企画

「ソーシャルワーカーが身につけておくと役立つ家族との面接スキルトレーニング」

大会2日目29日(日)の9時~15時30分まで表題セミナーを開催致します。

内容としましては基礎的なスキルに焦点化し、家族面接などにすぐに使える、①ペーシングスキル、②適切な質問、③ねぎらいのスキルを中心としつつ、参加者の質問に答える形で具体的なノウハウを提供して頂きます。

なお、セミナーの特性から参加人数を40名限定とさせていただきますので、お早目の申込みをお願い致します

申込み先：国家公務員共済組合連合会 新別府病院 医療福祉相談室 井元哲也  
(別紙申込み用紙をファクスにてご送信下さい)

講師紹介

堀之内高久先生      メンタリング研究所顧問      (元横浜国立大学保健管理センター准教授)

1953年鹿児島県指宿市生。筑波大学大学院修了。元横浜国立大学保健管理センター准教授。

大学発ベンチャー メンタリング研究所 スーパーバイザー。個人、家族、組織などへの統合的心理臨床のセラピスト。

「人は皆違う、アプローチはオーダーメイド」というスタンスで、経営者・管理職・医療福祉心理専門家などへの心理教育トレーナー。数百人のリストラ、クレーム対応、うつ復帰などから、自身の「Being」を吟味するワークショップやメンタリングスキル習得の「メンター塾」主宰しすぐれたトレーナーを育成している。危機支援として阪神淡路震災では子どもたちのための心理支援に早期介入、交通事故被害者・犯罪被害者などへのトラウマワークの専門家。「あの時の支援が本当に役立った」と言われる支援を行っている。また、東日本大震災では、3月24日(木)・25日(金)NHKの視点・論点などに出演し、心理教育として震災の心のケアとPTSDについて解説。面接は、適切なトレーニングによる「手続き」を丹念に学ぶことが必要であり、その結果、信頼関係は短時間で結べ、適切な質問によって問題点を明らかにできるものである。我が国での専門家向けの座学研修に危機感を持っており、過去20年以上にわたって実践型のスキルトレーニングを行うとともに、今夏より人支援の専門家を対象とした、ネットを通してのE-コーチングを開始し、大学院水準以上のプロの専門家育成を行う。トレーニングの問い合わせ先などメンタリング研究所 [tp://mentoringlabo.jp/howto.htm](http://mentoringlabo.jp/howto.htm)

著書 ビジネス分野『どうしてあなたは部下とうまくいかないのか?』(フォレスト出版)

『仕事で頭ひとつ抜きん出る裏トーク術』(ダイヤモンド社)

福祉分野『介護職のためのストレス対処法』中央法規出版

『介護の心づかい心のケア』NHK福祉番組取材班編(旬報社)、『介護ストレス解消法』

(中央法規出版)、トレーニングビデオ 「実践福祉スーパービジョン」(内山工房)など。

送信先 F A X 番号 : 0 9 7 7 - 2 2 - 1 1 5 1

国家公務員共済組合連合会新別府病院 地域医療連携室 井元哲也宛

## 大分県協会企画セミナー参加申し込み用紙

| お名前 | ご所属 | ご連絡先 | E-MAIL |
|-----|-----|------|--------|
|     |     |      |        |
|     |     |      |        |
|     |     |      |        |
|     |     |      |        |
|     |     |      |        |

\*メールアドレスは、事前資料等を送信させて頂くためご記載頂いております。